

2025年7月31日

各 位

株式会社 紀陽銀行

株式会社マイナビブリッジ向け 「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス」の実行について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、株式会社マイナビブリッジ（代表取締役社長執行役員：庄司 靖、以下、同社）に対し、「紀陽ポジティブ・インパクト・ファイナンス（以下、本商品）」を実行しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本商品は、お客さまの企業活動が環境・社会・経済に及ぼすポジティブならびにネガティブな影響を分析・評価し、プラスの影響（ポジティブ・インパクト）の拡大とマイナスの影響（ネガティブ・インパクト）の抑制に向けた取り組みを支援する商品です。同社は、ポジティブ・インパクトを拡大するテーマおよびネガティブ・インパクトを抑制するテーマを特定し、それぞれ目標とKPIを設定しました。当行は、定期的にお客さまが設定したKPIの達成状況を確認し、サステナビリティ経営の高度化に向け支援します。

紀陽銀行は、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 本件概要

借入人	会 社 名	株式会社マイナビブリッジ
	所 在 地	東京都港区南青山5-14-7 アヴァン南青山1階
	代 表 者	庄司 靖
	設 立	2019年4月
	事 業 内 容	ABL（売掛金担保ローン）、不動産担保ローン等の各種ファイナンスサービス
実 行 日		2025年7月31日
融 資 金 額		300百万円
期 間		3年

2. 同社が事業を通じて特定したインパクト

ポジティブ・インパクトの拡大	・ 中小企業や個人事業主向けのファイナンスサービスの更なる強化 ・ 再生エネルギー関連向けファイナンスの推進
ネガティブ・インパクトの抑制	・ 廃棄物の削減を通じた循環型社会への貢献の強化 ・ 働きやすい職場づくりと多様な人材・女性活躍の推進

・ 本件は、国連環境計画金融イニシアティブ（UNEP FI）が制定する「ポジティブインパクト金融原則（PIF原則）」への適合性について、株式会社格付投資情報センター（R&I）よりセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」、ゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール12「つくる責任つかう責任」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

